

令和3年度第3回多摩市地域包括支援センター運営協議会

要点録

○協議会概要

開催日時	令和4年3月24日(木) 19時00分～20時00分								
開催場所	多摩市役所 301会議室 (Web参加併用開催)								
出席委員 (会場)	住安 隼夫 委員 (計1名)								
出席委員 (Web)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">金 美辰 会長</td> <td style="width: 50%;">河原 基人 副会長</td> </tr> <tr> <td>新垣 美郁代 委員</td> <td>山崎 雅枝 委員</td> </tr> <tr> <td>上野 幸恵 委員</td> <td>田崎 博之 委員</td> </tr> <tr> <td>村松 啓子 委員</td> <td>小林 正人 委員</td> </tr> </table> (計8名)	金 美辰 会長	河原 基人 副会長	新垣 美郁代 委員	山崎 雅枝 委員	上野 幸恵 委員	田崎 博之 委員	村松 啓子 委員	小林 正人 委員
金 美辰 会長	河原 基人 副会長								
新垣 美郁代 委員	山崎 雅枝 委員								
上野 幸恵 委員	田崎 博之 委員								
村松 啓子 委員	小林 正人 委員								
欠席委員	木下 順夫 委員								
事務局	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">健康福祉部長 小野澤</td> <td style="width: 50%;">保健医療政策担当部長 伊藤</td> </tr> <tr> <td>高齢支援課長 伊藤</td> <td>介護保険課長 廣瀬</td> </tr> <tr> <td>地域ケア推進係長 定石</td> <td>介護予防推進係長 五味田</td> </tr> <tr> <td>菊池主事 青木主事</td> <td></td> </tr> </table> 基幹型地域包括支援センター職員 (計12名)	健康福祉部長 小野澤	保健医療政策担当部長 伊藤	高齢支援課長 伊藤	介護保険課長 廣瀬	地域ケア推進係長 定石	介護予防推進係長 五味田	菊池主事 青木主事	
健康福祉部長 小野澤	保健医療政策担当部長 伊藤								
高齢支援課長 伊藤	介護保険課長 廣瀬								
地域ケア推進係長 定石	介護予防推進係長 五味田								
菊池主事 青木主事									
地域包括 支援センター	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">西部地域包括支援センター</td> <td style="width: 50%;">東部地域包括支援センター</td> </tr> <tr> <td>多摩センター地域包括支援センター</td> <td>中部地域包括支援センター</td> </tr> <tr> <td>北部地域包括支援センター(愛宕支所)</td> <td></td> </tr> </table> (計5名)	西部地域包括支援センター	東部地域包括支援センター	多摩センター地域包括支援センター	中部地域包括支援センター	北部地域包括支援センター(愛宕支所)			
西部地域包括支援センター	東部地域包括支援センター								
多摩センター地域包括支援センター	中部地域包括支援センター								
北部地域包括支援センター(愛宕支所)									
公開区分	公開								
傍聴者	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から無し								

○議事内容

1 報告事項 (1) 令和4年度地域包括支援センター事業計画

【事務局】

令和4年度地域包括支援センター事業計画については、前回策定した地域包括支援センター運営方針をもとに策定。前半部分が「重点課題・活動方針」で後半部分が「その他回数目標や実施計画」となっている。

また例年は各地域包括支援センターに1名配置されている認知症地域支援推進員の目標と、地域包括支援センター目標は別々で策定していたが、今年度については事務の効率化や進行管理のしやすさという観点から、各地域包括支援センター重点目標のうち一つを認知症地域支援推進員の目標として立て、それに基づいた具体的なアクションプランを立てる形に変更した。

事業計画の説明については各地域包括支援センターより行う。

【各地域包括支援センター】

資料1-①～⑤を用いて、事業計画を説明。

【民生委員（質問）】

重点課題・活動方針における民生委員との連携方法について、具体的に教えていただきたい。

※「民生委員」というキーワードがなかった包括に対して

【多摩センター地域包括支援センター（回答）】

資料1-③1ページの目標において、移転した団地にアプローチし介護予防教室等様々なイベントを開催していく中で、必要に応じ民生委員とともに関わっていきたいと考えている。新しい民生委員も合わせて住民の方との顔つなぎの場として、関係づくりに取り組んでいきたい。

【会長】

支援が必要な方の早期発見については民生委員の力なしでは実現が難しいので、ぜひ市役所と地域包括支援センター、民生委員等関係機関で協同して取り組んでいければと思う。

1 報告事項 (2) 令和4年度基幹型地域包括支援センター事業計画

【事務局】

令和4年度基幹型地域包括支援センター事業計画についても、令和4年度運営方針及び、令和3年度地域ケア会議実績から課題を抽出し策定。基幹型として取り組む重点的な課題については、資料2にある通り5つ策定した。

資料2を用いて、事業計画を説明。

【市民委員（質問）】

資料2の1ページ①にある、認知症の早期発見の方法については具体的にどうすればよいか。

体操教室に通っていたが少しずつ来なくなってしまう方や、まだ認知症の診断がついていない方、地域の見守りの中で心配になる方について対応に迷う場合がある。自覚症状がなかったりすると専門機関につなぐことも難しい。

【事務局（回答）】

認知機能が低下して心配な方がいる場合には、地域包括支援センターにつないでいただければと思う。地域の方や様々な方のご意見をお伺いした上で、必要であれば地域ケア会議を開催し、必要な支援につないでいくことができる。

また認知機能が低下している方の早期発見や予防という点については、平時からの本人の居場所づくりや、地域の方の見守りも重要な役割となってくる。認知症に対する理解の普及啓発や、認知機能が低下している方でも安心して通える通いの場の整備については、今年度の重点課題として各地域包括支援センター及び基幹型地域包括支援センターで計画を立て、実施していく予定となっている。

【民生委員（質問）】

認知機能が低下している方と関わる中で、民生委員の立場としては地域包括支援センターに相談を勧めることをしているが、中々支援につながらないケースもある。具体的にどうすればよいか。

【多摩センター地域包括支援センター（回答）】

自分からアクションを起こして地域包括支援センターに相談することは中々難しいケースもある。そういった場合には知り合いの方を交えながら、地域包括支援センターに相談してみるなど、安心できる環境を作って地域包括支援センターにつないでいただくと早期介入の第一歩となる。相談に同席いただくなど、ぜひ協力いただくとありがたい。気づいた方が地域包括支援センターにつなぐという形を作ることができれば、支援につながりやすい。

【会長】

地域包括支援センターの相談件数は年々増加しているため、少しでも早期発見をして予防していくことが重要になってくる。地域の中で少しでも気になった方がいれば、地域包括支援センターに相談して、早期に支援につないでいくことが必要である。

1 報告事項 (3) 令和3年度地域包括支援センター評価の修正

【事務局】

前回の協議会で報告した、令和3年度地域包括支援センター評価の修正について説明。資料はなし。

西部地域包括支援センターが前回評価時点では、認知症初期集中支援チームの実績がなかったため、前回資料2-①41番の項目が未達成だったが、利用した実績を確認できたので、達成と変更する。

2 その他 (2) 令和4年度地域包括支援センタースケジュールについて

【事務局】

資料3を用いて来年度のスケジュールについて説明。

詳しい日程については、また改めて調整をする。

以上